

第1号

公共施設再配置 長穂かわら版

【発行】行政改革推進室 TEL:0834-22-8202

ワークショップを開催

平成27年12月13日(日)に、長穂公民館において長穂地域モデル事業の第1回ワークショップを開催しました。長穂地域の住民の皆さんと徳山工業高専専門学校専攻科環境建設工学専攻の学生さんや先生に市職員を加えた、55名が集まり、ワークショップがスタートしました。

10代(中学生)や20代・30代の若者もたくさん参加してくれました。今後、長穂地域の問題や課題、長所などを整理した上で、数十年後の地域の将来像を描き、それに向けて公共施設の再配置を議論していくこととなります。幅広い年代の参加で有意義な意見交換が期待され、大変嬉しい限りです。

第1回ワークショップのプログラム

開催日：平成27年12月13日(日) (午前9時30分～午前11時30分)

- あいさつ(行政改革推進室長、住みよい長穂をつくる会 重国会長)
- オリエンテーション(総合ファシリテーター 上野さん)
- 公共施設の現状と再配置の進め方(行政改革推進室 道源主幹)
- これからの地域づくりとは(地域づくり推進課 沖田主任)
- 長穂夢プランの取組状況の説明(長穂夢プラン実行委員会 杉原委員長)
- ～休憩～
- 体ほぐし
- ウィッシュポエム「私たちの長穂、〇〇だったらいいね」

第2回ワークショップのご案内

日時：平成28年1月24日(日) 9時30分～11時30分

会場：長穂公民館2階 大講座室

内容：「私たちの長穂、もう一度見つめてみよう」

- ①第1回ワークショップのおさらい
- ②長穂地域に関するデータなどの共有
- ③話し合い(予定)
 - ・長穂地域の良いところ、好きなおとこ、自慢できるところ
 - ・長穂地域の気になるところ、不足しているところ
 - ・改善するためにやるべきこと(課題)や対策

※「毎回の参加が難しい…」という方、一度だけでも大丈夫です、ワークショップに参加してみんなで長穂地域の将来、長穂地域の公共施設について考えませんか。皆さんのご参加をお待ちしています。

※新たに参加を希望する方や事前に欠席することが分かっている方は、出来るだけ事前に連絡をお願いします。
連絡先：長穂支所(88-0401)

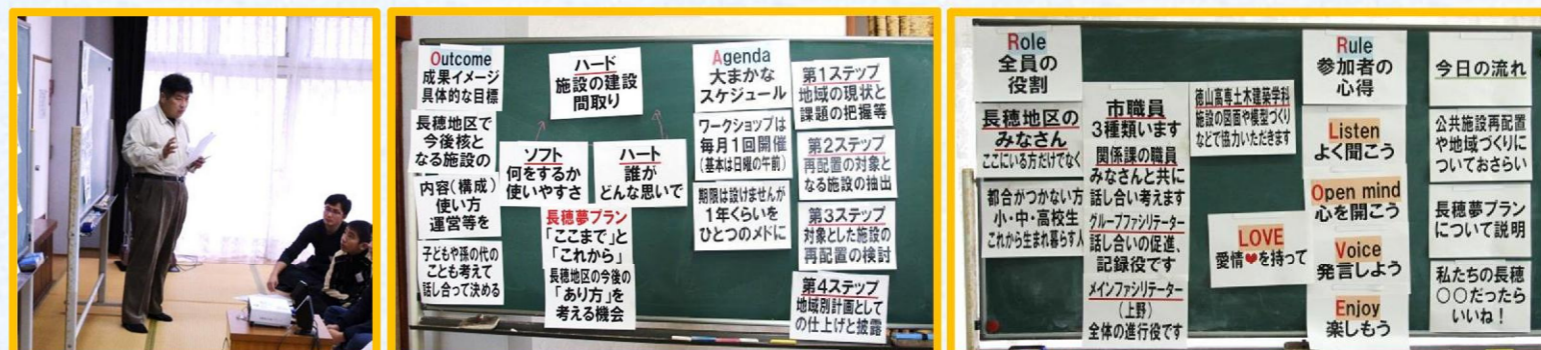
○オリエンテーション(総合ファシリテーター 上野さん)

ワークショップの最初に、ワークショップの基礎知識や目的などの共有のため、総合ファシリテーターである市職員の上野さんによるオリエンテーションがありました。

【ワークショップとは】学びの場でのワークショップは「参加体験型グループ学習」と呼ばれています

【ファシリテーションとは】皆さんの話し合いがより良く進むように促進・支援していくことです

【ファシリテーターとは】ファシリテーションを行う人のことです



- ・具体的な目標 長穂地域で今後核となる施設の内容・使い方・運営等を子供や孫の代のことと考えて話し合っ決めて
- ・3つの視点
 - ①ハード：施設を建てること一つの目的(施設の建設間取りなど)
 - ②ソフト：施設で何をするか、使いやすさ、など
 - ③ハート：誰が、どんな思いで、など
- ・長穂夢プラン 長穂地域は長穂夢プランを策定し活動をしている
自分たちの地域は自分たちで良くしていこうと活動している
- ・モデル事業のワークショップが長穂地域の今後のあり方を考える機会
- ・大まかなスケジュール
 - ①ワークショップは毎月1回のペースで開催(基本は日曜の午前)
 - ②期限、開催回数は設けないが、1年を一つの目途にまとめていく
- ・検討の流れ 4つのステップで進める ⇒
 - 【第1ステップ】地域の現状と課題の把握等
 - 【第2ステップ】再配置の対象となる施設の抽出
 - 【第3ステップ】対象とした施設の再配置の検討
 - 【第4ステップ】地域別計画としての仕上げと披露

・参加者全員の役割

＜長穂地域の皆さん＞
参加者、都合がつかない方(参加できない方)、小中高生、これから生まれ暮らす人(将来の施設使用者)も含めて考えていきます

＜市職員＞

- ①関係課の職員：皆さんとともに話し合い考えます
- ②グループファシリテーター：話し合いの促進、記録役です
- ③メインファシリテーター(上野さん)：全体の進行役です

＜徳山工業高等専門学校専攻科環境建設工学専攻＞…ワークショップに参加するとともに、施設の図面、模型づくりなどでも協力します

・参加者の心得

- (Listen) 他の方の意見もしっかりと聞こう!
- (Open mind) 市職員、高専の学生・教授も参加するが同じ目標に向かっていく仲間なので心を開いて取り組もう!
- (Voice) 是非積極的な発言を。様々な立場の人が意見を発言すれば、計画内容も充実したものになります。少し喋りすぎる人は気を付けてみましょう!
- (Enjoy) 堅苦しい話もあるかもしれませんが、楽しみながらやりましょう!

頭文字をとると
"Love"
となります!!

